

令和4年度 都城市立明和小学校自己評価

4: 大変よい (90%以上) 3: だいたいよい (~70%) 2: もう少し (~50%) 1: よくない (50%未満)

	項 目	ポイント			自己評価	考 察	学校関係者評価	
		児童	保護者	職員			意見	評価
か し こ く 【知】	1 授業へ楽しく参加していますか	3.4	3.3	3.8	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級づくりを根底にした全員参加型の授業づくりを進めてきた。県の重点支援訪問における授業研究会に向けて、学年及び教科班がチームとなって授業づくりを行ってきた。その結果、児童の学習意欲や授業理解度はよい方向に向かっており、授業が分かりやすいと答えた児童の割合は、93%と伸びた。 ○ 本年度はじめ、各担任が単元テストにおける目標設定をして取り組んできた。12月現在、ほぼその目標を達成することができている。 ○ タブレットPCを含むICTの活用を進めている。現在、効果的な活用の在り方を模索しているが、児童一人一人の考えを集約したり、コロナ禍において全員で意見を共有したりする場面で効果を発揮することが分かった。今後は、ペアや小グループでの活動を取り入れながら、自分の意見をきちんと発言できる力を身に付けさせていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が授業に楽しく参加していると感じている先生が昨年度に比べて0.6ポイント多いことから、先生方が学ぶ楽しさを味わえる授業づくりに努めていると察することができる。児童は楽しいと思えば意欲も高まり学習内容の理解にもつながるので今後も継続してほしい。 ○ タブレット端末を用いた授業、児童の上達ぶりに感心している。その効果を、個に応じた学習活動の展開と結び付けながら、一人一人の学習内容の理解や定着につなげてほしい。 ○ 家庭学習について、家庭と学校の意識（取組）の差が感じられる。今後も、学校から継続的に見届けや協力を依頼する啓発が必要ではないか。 ○ IT弱者(児童、保護者)がでないよう環境の整備や使い方などをサポートしていく必要があるのではないかと。 	3.5
	2 授業内容を理解していますか	3.4	3.1	2.9				
	3 自分の考えや思いをはっきりと伝えていますか	3.1	2.8	2.8				
	4 家庭において、学年で決まった時間学習していますか (低30~50分 中50~70分 高70~90分)	2.9	2.8	3.6				
あ か る く 【徳】	5 学校の生活のきまりやマナーを守っていますか	3.4	3.2	2.8	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度も「右一静歩」に1年間取り組んできた。合わせて、「元気のよい挨拶」を学校の持ち味に加えよう取り組んできた。生活安全委員会の児童による玄関前での挨拶や11月の「挨拶響かせ週間」により、自ら声を出して挨拶できる児童が増えており、地域の方々からもそのような声が学校に届いている。 ○ 帰宅後の過ごし方に課題が見られ、帰宅時刻が守れていなかったり、学校や公園にゴミを散らかしてしまったりするなどの報告があった。今後は家庭・地域に啓発しながら、子どもたちの安心・安全な過ごし方をサポートする必要がある。 ○ 読書に関わる活動を通して、本が好きと答えた児童は86%であり、96%の児童が学年目標冊数を達成することができた。今後は、学校の読書活動を継続しながら、生涯にわたって「1バッグ1ブック(バッグの中に1冊の本を)」するような読書意欲を高めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や地域で出会った児童に声をかけると、気持ちのよい挨拶や屈託のない対応をしてくれる。登校時の挨拶は、登校班によって差が大きく、班長がよいと下級生もよくなるという印象がある。 ○ 多くの児童は楽しく過ごせていると思うが、中には友達関係で悩みを抱えていると思われる児童を見かけることがある。個性を認め合い、自他を大切にす指導をお願いしたい。 ○ 右一静歩はきまりを守ることの重要性や協調性につながり明和小の宝物である。今後も継続してほしい。 ○ 読書習慣の定着は、学力向上はもちろん、大人になったときのコミュニケーション能力や社会性の高さにもよい影響を与えると考えられるので、今後も保護者と協力しながら、充実した取組をしていってほしい。 	3.4
	6 家族や友達と協力して手伝い(掃除)をしていますか	3.3	2.9	3.1				
	7 友達に傷つく言葉を言ったり、嫌がることをしたりしていませんか	3.6	3.2	2.8				
	8 読書が好きで進んで本を読んでいますか	3.4	2.5	3.3				
た く ま し く 【体】	9 交通のきまりを守り、安全に気をつけていますか	3.7	3.3	2.8	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方々の見守りや保護者の立番により、交通事故はなかったが、下校時の危険な様子が学校に何度か寄せられた。職員による立ち番指導と巡回指導を強化したが、今後も児童の交通安全への意識を高めつつ、地域と連携して登下校を見守る必要がある。 ○ 体育の授業や昼休みに遊具やボールを使ったり、子どもたちが集団で遊んだりする場面が見られるようになってきた。コロナ禍の影響による体力低下も懸念されるが、Tスコアで50以上の項目中、8項目伸びた。体力向上プランをもとに、体育的行事、体育学習を充実し体力の維持・向上に努めたい。 ○ 早寝、早起き等に心がける児童の割合が、83%と大きく伸びた。生活リズムを確立し、その後の学習や生活がスムーズに進むよう、今後は家庭と連携して生活習慣の定着を図っていく必要がある。 ○ う歯の治療を推進するために、保健便りの配付や個別のお知らせなどを行っている。12月現在、う歯の治療率が46%であるが、今後は家庭への啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横断歩道を渡るとき、停止した車に向かって頭を下げ「ありがとうございます」の言葉をかけている児童が多く見受けられ、運転手もうれしそうである。今後も事故がないよう見守りをしていきたい。 ○ コロナ禍ではあったが、体育発表会や持久走大会が実施され、児童の頑張っている姿を見ることができた。次年度は、地域の方々から自由に応援できることを願う。 ○ 4月から、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化される。スピード出し過ぎや確認不足、スポ少帰りの無灯火等、危険も目にする。大きな事故が起きてからでは遅いので、これを機に安全な自転車の乗り方の指導をお願いしたい。 ○ 車による送迎後、元気に児童玄関へ向かう子がほとんどである。それぞれ事情はあるが、校区外や体調不良時以外はできるだけ歩いて登校できないものかと感じる。 	3.2
	10 外で元気よく遊んだり、運動したりしていますか	3.5	3.6	3.3				
	11 早寝、早起き、朝ご飯、朝の排便に心がけ、規則正しい生活をしていますか	3.2	3.2	2.9				
	12 歯みがきをしたり、う歯の治療をしたりしていますか	3.9	3.2	2.5				
そ の 他	13 学校からのプリントやテスト、ファイル等を見せていますか	3.5	3.2	3.0	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は、学校であった出来事を家の人に話しているようである。学校からも気になる行動については、こまめに保護者に連絡をとるなどしてきた。今後は、情報を共有しながら子どもを育てていきたい。 ○ 本年度は、外部からのゲストティチャーを招いたり、横市地区や五十市地区の行事に参加したりするなど、地域と連携した取組ができるようになってきた。来年度も、PTA活動とも連携を図りながら、地域の人材を招く活動を行っていききたい。 ○ 学校ホームページの更新を日々行ってきたことで、学校の出来事や児童の様子を伝えることができ、アクセス数が、4月の10万台から11月は16万台へと伸びた。また、シグフィー(学校と家庭のメールによる連絡手段)を活用して、学校(学級)やPTAからのお知らせを発信し、保護者からも好評である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページを見ると、普段の学校の様子や行事がたくさん紹介されており、大変分かりやすい。合わせて、シグフィーでも教育情報を提供していただき、ありがたい。更新作業(配信)は大変だろうが、今後も多くの情報発信を期待している。 ○ 地域ボランティアは学校に出向き、子どもと触れ合うことで元気をもらっている。今後は、どしどし声をかけていきたい。 ○ メルヘンタイムによる朝の読み聞かせが再開できた。子どもたちが楽しそうに聞いてくれて、うれしく感じている。 ○ 公民館(学校)活動の活性化に子どもたちの参加は欠かせない。子どもや保護者、高齢者の三世代交流を図ることを目的とした活動を地域としても計画していきたい。 	3.4
	14 学校のことを家の人に話しますか(児童) 学校は相談に適切に対応していますか(保護者・職員)	3.4	3.2	3.1				
	15 あなたは自分の住んでいる地域の行事に参加していますか(児童) 地域の人材や素材を活用した授業をしていますか(教職員)	2.6	/	2.6				
	16 学校は、ホームページやシグフィー、各種通信等で様子を伝えていますか(保護者)	/	3.3	3.1				